

Ver.1.0 2020年10月23日 策定

## フノリ養殖発祥の地文化サイト モニタリングマニュアル

モニタリングを実施した場合は、様式「モニタリング確認書」へ必要事項を記入の上、定点観測の写真を添付し、下北ジオパーク推進協議会事務局まで提出をお願いいたします。

## 1. 簡易カルテ

名称	フノリ養殖発祥の地	エリア 区分	風間浦	
所在地	風間浦村蛇浦	トイレ	あり	
アクセス	JR 下北駅から車で約50分 産地直売所ふのりちゃん付近			
駐車場	あり	看板	ジオ看板:あり	
説明	<p>明治初期頃、下風呂の船着場を改善しようと、海産問屋の佐賀平之丞(さがへいのじょう)が改修工事を行い、護岸や防波堤工事に使った捨石にフノリが着生していることを発見し、養殖方法を発案した。その後青森県内及び全国でこの事業が行われることとなり、沢の黒海岸にはフノリ養殖発祥の地の碑が建てられている。</p> <p>北前船で運ばれたフノリは新潟で蕎麦のつなぎに使われ、伝統料理へぎそばとして知られている。</p>			
				
	<p>フノリ養殖発祥の地の碑</p> <p>フノリとりの様子</p>			
想定される 事態	風雨による侵食や風化のほか、ごみなど人の手による景観の悪化が想定される。			
留意事項	海岸の中には立ち入らないこと。満潮時は石が見えないので干潮時にモニタリングを行うこと。			

2. 定点観測

サイト内で見られる特に重要な景観、保全すべきものを定点観測対象物とする。下記定点観測対象物を定点観測場所から撮影し、撮影した日付を記載し協議会事務局へ報告する。

定点観測対象物 「捨石の様子」



定点観測の理由

フノリ養殖のために捨石した様子が分かる場所で、波などによる侵食を受けるため。

定点観測場所



フノリ養殖発祥の地石碑裏にある「安全安心な村を目指して」標識の真後ろから草島方面を撮影

### 3. その他確認事項

看板や石碑の破損などの異状があった場合は異状箇所を撮影し、現場の詳細を様式「モニタリング確認書」に記入の上、協議会事務局へ報告する。また、緊急性の高い異状については、確認時に事務局までご連絡ください。



### 4. 異状発見報告があった場合

モニタリング実施者から異状報告があった場合は、下記の流れで関係団体へ報告を行う。

事務局は、現場の状況を確認し、必要に応じ、ホームページやチラシなどで地域住民や来訪者に対し周知を行う。

